

シルバー ちがさき

Vol.76

<http://chigasaki-sjc.com/>

令和元年6月発行

発行：公益社団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター

住所：茅ヶ崎市十間坂一丁目4番8号

TEL：0467-85-7425

E-mail：chigasaki@sjc.ne.jp

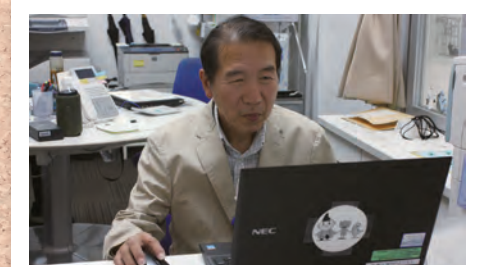
特集

1. 茅ヶ崎をめぐる「県立茅ヶ崎里山公園」
2. センター30周年記念事業に向けて動き始めています！

撮影：萩原 彰さん

ハマミーナ 夜間管理 業務

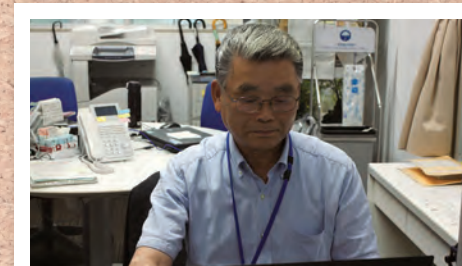
ハマミーナ夜間管理
業務就業中の会員を
訪ねました。



高橋 幹雄さん



長野 和夫さん



山下 宣美さん



岩田 征二さん

柳島 しおさい公園 除草・草刈等 業務

柳島しおさい公園
除草・草刈等業務
就業中の会員を訪
ねました。



グッドライフを訪ねて！

令和元年度 定時総会開催

去る五月二十八日（火）午後一時三十分より、茅ヶ崎市民文化会館において、令和元年度定時総会が開催されました。

当日は七百九十五名の出席者（委任状含む）があり、次の議題を審議し、全員賛成で原案どおり承認、可決されました。

一、議題

（一）報告事項

報告第一号 平成三十一年度事業計画
報告第二号 平成三十一年度収支予算
報告第三号 平成三十一年度資金調達及び設備投資の見込み
報告第四号 平成三十一年度収支補正予算

（二）協議事項

議案第一号 役員の報酬及び費用に関する規程の一部を改正する規程
議案第二号 平成三十一年度事業報告の承認
議案第三号 平成三十一年度決算の承認

監査報告

二、正会員の表彰



永年功労者の表彰

正会員として多年にわたり、シルバー人材センター事業の運営に尽力された功績を称え、定時総会において、公益社団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター表彰規程により、次の二十五名の正会員の方が表彰されました。（敬称略・会員番号順）



柳澤幸夫	長久保孝夫	神保信夫	植松英信	石川昭雄	安武光雄	田中繁司	井上雅美	真嶋経夫	山谷久米子	岩崎鶴夫	義家中重	田倉淳利	片倉満	齋藤彰和	河原正典	大石章二	鈴木悦郎	加山富江	齊藤弘	堂前全	長尾与四郎	鷲尾晃
------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	-------	-----

交通安全等講習会を実施しました 守りましょう「自転車安全利用五則」

今年度も定時総会終了後、安全講習会を実施しました。

今回は茅ヶ崎警察署と茅ヶ崎市市民安全部安全対策課の職員の方々を講師としてお迎えし、講習を行っていただきました。

前半では茅ヶ崎警察署の方から、自転車を利用する際の安全利用五則として

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用

ということが重要だと紹介いただきました。

後半では茅ヶ崎市安全対策課の方から、市内における詐欺被害の増加についての報告があり、その後、詐欺の手口の再現映像の上映が行われました。最後に、詐欺から大切なお金を守るためにはどのような対策が効果的であるかの指導をしていただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



事務局だより

◎新入会員紹介

平成三十一年一月から令和元年五月までに、次の方々が入会されました。

稲森康治	白井実子	川井実子	田中実子	降畑美子	◎一月入会	◎二月入会	五十嵐良雄	永野雄	◎三月入会	三星浦	◎四月入会	青木和子	青木和子	秋山和子	荒井和子	新井和子	安藤和子	飯田和子	石田和子	伊藤和子	内田和子	大内和子	小野和子	菅野和子	岸野和子	久保田和子
孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治	孫康治

栗田正之	近藤弘一	坂庭昌子	佐々木正恵	白川一恵	杉浦一恵	杉浦一恵	鈴木一恵	高橋一恵	田中一恵	戸井一恵	遠山一恵	中村一恵	仲村一恵	長谷川一恵	島田一恵	八木一恵	土田一恵	藤田一恵	三浦一恵	美田一恵	宮崎一恵	村上一恵	雄谷一恵	八木一恵	山崎一恵	嘉数一恵	吉澤一恵	米澤一恵
栗田正之	近藤弘一	坂庭昌子	佐々木正恵	白川一恵	杉浦一恵	杉浦一恵	鈴木一恵	高橋一恵	田中一恵	戸井一恵	遠山一恵	中村一恵	仲村一恵	長谷川一恵	島田一恵	八木一恵	土田一恵	藤田一恵	三浦一恵	美田一恵	宮崎一恵	村上一恵	雄谷一恵	八木一恵	山崎一恵	嘉数一恵	吉澤一恵	米澤一恵

年会費の納入を！

令和元年度年会費をまだ納めていない方は、早めに事務局窓口で納めて下さい。なお、会費納付書は送付しておりません。毎年四月から六月末日までに、事務局窓口で納めて下さい。納入が無い場合、就業のご案内が出来ませんのでご了承ください。

配分金の時間単価が変わりました

平成三十年十月の神奈川県最低賃金の改正を受け、平成三十一年四月より配分金一時間当たり「九百八十三円」となっております。

登録情報変更の際の連絡について

緊急連絡先・住所・電話番号などの会員としての登録情報に変更があった場合、必ずシルバー人材センター事務局までご連絡いただくようよろしくお願いいたします。

紹介します！

本年四月一日より着任しました。みなさんよろしく申し上げます。業務課長 小澤 伸一です。



シルバー人材センターの事業の推進のために微力ながら尽力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

表紙写真・広報委員 萩原 彰さん
茅ヶ崎海岸のハマヒルガオを撮影しました。

編集後記

新元号令和で初の広報です。併せて、当センターも来年は設立三十周年です。広報活動も、この歴史の転換点を機に、より一層会員に活きた情報提供を続けたいです。広報委員会一同

写真作品募集します！

会員相互の交流を深める目的で、写真作品を募集します。応募いただいた作品は、次回以降の会報記事や表紙等に使用させていただきます。場合があります。

今回の作品テーマ…

①『新年』または『ねずみ（干支）』

②『初夏』または『茅ヶ崎らしさ』

※掲載の都合上、写真については縦撮りのものに限りません。

応募方法…掲載の都合上、JPEGもしくはGIFデータのみの受付とさせていただきます。

ご応募の際には、メールで氏名と会員番号を記入の上、シルバー人材センターメールアドレス…chiasaki@sc.ne.jpまで応募写真の画像データを添付の上ご応募ください。作品は未発表のものに限りません。なお、画像データが5MBを超える場合にはデータの入った記録媒体を直接センターへお持ちください。

ご応募いただいた作品については、広報委員会などにより選考を行い、掲載を持って発表に代えさせていただきます。なお、その際氏名等も掲載させていただきますので、ご承知おきください。

平成30年度 事故報告書

No	事故発生 日時	発生場所	受注件名	就業中		途上 傷害	年齢	性別	事故詳細内容	事故の 程度
				傷害	賠償					
1	H30.4.23 9時30分	鶴が台	襖張替え	○	—	—	71	男性	発注者宅にて、取り外した襖を運ぶ際、階段で足を踏み外した。	左足甲・小指の骨折
2	H30.4.29 13時30分	中海岸	屋外軽作業	—	—	○	80	男性	就業後の帰宅途上、信号待ちの際左後方から進行してきたバイクに接触され、自転車から地面に投げ出された。	両膝の打撲・軽度の擦過傷
3	H30.5.14 16時05分	本村	理事会	—	—	○	70	女性	理事会の終了後、自転車にて帰宅中、自動車に接触され転倒した。	頭部・脚部の打撲
4	H30.7.30 13時30分	浜之郷	除草	○	—	—	72	男性	除草作業中、蜂の巣に気が付かずその付近に手を入れ、刺された。	左手甲・右手中指の虫刺され
5	H30.8.18 8時30分	東海岸北	樹木の消毒	—	○	—	79	男性	発注者宅の樹木の消毒作業中、隣接した駐車場の車両に消毒液を飛散させてしまった。	車両ボディーへのシミ
6	H30.8.24 9時30分	共恵	駐輪場管理	—	○	—	71	男性	駐輪場管理業務中、場内の自転車の移動を補助した際、チャイルドシートの取り付け部分を破損させた。	チャイルドシートの取り付け部分の破損
7	H30.8.27 10時00分	平和町	除草	—	○	—	73	男性	草刈作業中、駐車車両のタイヤ側面に草刈機の回転刃による接触させた。	タイヤ側面に切れ込みによる損傷(パンク)
8	H30.10.22 10時00分	緑が浜	植木	○	—	—	65	男性	植木剪定作業中、バリカン作業中に脚立がぐらつき、バランスを崩した際に刃が左手親指に接触した。	左手親指の切創
9	H30.10.29 13時00分	浜竹	植木	○	—	—	69	男性	植木剪定作業中、はしご上でバランスを崩してコンクリートの地面に落下した。	右腕の打撲・右手親指の複雑骨折
10	H30.11.9 21時00分	浜見平	夜間管業務	—	○	—	75	男性	施設の夜間管理業務中、鍵を保管するキャビネットに当該キャビネットの鍵も入れて施錠してしまった。	鍵の閉じこみ・業者の出張サービスによる対応
11	H.30.12.2 11時00分	東海岸北	建物管理	○	—	—	74	男性	建物管理業務中、駐車場内にて転倒し、左手および顔面を強打した。	左顔面の裂傷(7針縫合)・左手小指の骨折
12	H30.12.25 10時15分	中海岸	屋内清掃	—	○	—	75	男性	屋内清掃業務中、傘立ての移動の際に誤って床に落下させ破損させた。	傘立ての破損
13	H30.12.25 10時30分	松林	屋内清掃	—	○	—	89	男性	屋内清掃業務中、清掃用薬剤の容器を4階から落下させ、1階にある施設の天窓を破損させた。	天窓の破損

安全管理委員会
平成三十年度事故報告

平成三十年度は、就業中の傷害事故が五件、就業途上の傷害事故が二件、就業中の賠償事故が六件の合計十三件の事故が発生しました。

平成三十年度は前年度に比べ、就業中、就業途上の傷害事故がそれぞれ一件ずつ増え、就業中の賠償事故は一件減少しましたが、全体としては一件の事故件数増という結果となりました。これらの結果を踏まえ、今年度

の安全管理委員会では「安全・適正就業作業ガイドライン」等に基づいた指導を強化し、また、就業マニュアルの策定を進めていくなどの安全対策に、より注力していきます。就業の際には、自身の体調や作業現場の状況等を確認し、事故の

無いよう安全・適正な就業を徹底してください。また、就業場所までの行き帰りについても、交通事故に遭わないよう気を付けてください。交通事故の防止には交通ルールを守る事、焦らずにゆとりをもって運転することが大切です。

徒然草の『高名の木登り』に学ぶ
鎌倉時代に吉田兼好により書かれたとされている徒然草の中に『高名の木登り』というお話があります。
曰く、木登りの名人と呼ばれた人が人に指示を出して高い木の枝切りをさせていた時に、危険そうな高所作業の時には何も言わず、木を降りようとして二く三メートルの高さに降りてきた時に初めて「気を付けて」と言いました。その理由は「高いところでは自分から気を付けているが、低いところでは安心して注意を怠ってしまう。事故はそういう時に起こるものです」というお話です。
「まさか事故は起こらないだろう」という思い込みや油断が事故につながります。仕事が完全に終わるまで、注意が大切です。

「美化キャンペーン
クリーン茅ヶ崎」
に参加しました



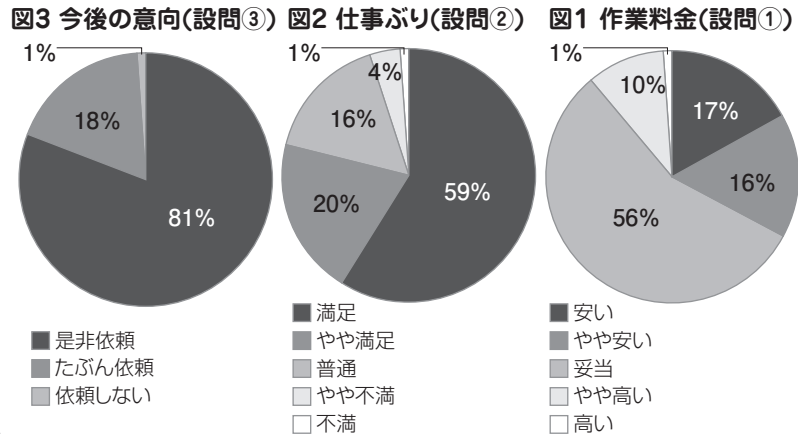
去る六月二日（日）サザンビーチちがさきにおいて、茅ヶ崎市主催の「美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎」に参加しました。当日は晴天に恵まれ、他団体等老若男女、多くの参加がありました。次回は九月八日（日）午前七時から八時三十分まで、サザンビーチちがさきで、開催される予定です。是非皆さんの参加をお待ちしております。



募集します
次の業務の就業会員を募集します。
海岸清掃・浜降祭海岸清掃・花火大会海岸清掃については、六月二十六日（水）の午前九時から十時まで事務局窓口にて受付します。参議院選挙投票所案内業務については七月五日（金）の午前九時から午後四時まで事務所窓口にて受付します（各募集については電話・メール・FAXでの受付は致しません。窓口のみでの受付です）。先着順ではありません。ご承知願います。
★海岸清掃
日 時 七月六日（土）から八月三十一日（土）の毎日午前と午後各二時間
募集人数 午前・五人 午後・五人
★浜降祭海岸清掃
日 時 七月十五日（月）
募集人数 午前八時三十分から十時三十分まで二時間
★花火大会海岸清掃
日 時 八月四日（日）
募集人数 午前六時から十時まで四時間
★参議院選挙投票所案内業務
日 時 七月二十一日（日）（予定）
募集人数 三十五人
募集人数 三十六人（時間・就業場所については応相談）

平成三十年度
お客様アンケート
調査結果について

1 調査の目的
センターを利用した発注者の方が次の項目に対してどのような意識や要望を持っているかを調査し、今後のセンター運営に資することを目的に実施した。
「設問項目」
①作業料金に対する意識
②仕事ぶりへの満足度
③今後の業務発注への意向
④取り扱ってほしい職種
⑤その他要望
2 調査方法
往復ハガキに、アンケート調査の目的を記した案内文と、返信に設問項目を記載し、回答欄に記入し、返信してもらうよう、発送した。
3 対象者
平成三十年十一月から十二月の二か月間の期間中、センターを利用した公共機関を除く事業者、一般家庭等を対象とし、そのうち各業務に設定した抽出数となるように業務ごとに無作為に抽出して行ない、計五百通を発送した。返信は三百六通（回答率六十一・二％）となった。
以上のような要領でアンケートを実施した結果、次のような結果となった。
料金に関しては、妥当とする回答が5割以上であり、安い・やや



安いとする回答を含めると9割近い割合であった。仕事ぶりへの満足度は、（やや満足を含む）7割を超えており、普通まで含めると9割以上である。
今後の意向については、全体結果としては、是非依頼、たぶん依頼とする回答が大半であった。また、意向に絡む要素として、「料金」と「満足度」には関係性が見られ、料金が高くなるほど、あるいは満足度が下がるほど次回依頼への低下傾向が見られた。
④、⑤については、様々なご意見をいただきましたので参考にいたします。

公益社団法人茅ヶ崎市シルバー人材センターは、令和二年に設立三十周年を迎えます。これを記念し、現在シルバー人材センター設立三十周年記念事業にむけた準備を始めています。

具体的には、設立三十周年記念事業実行委員会を設立し、その中で『三十周年記念式典部会』『三十周年事業部会』『三十周年記念誌部会』を発足し、来年の記念事業本番を見据えて検討を行っていきます。

参考として平成二十二年に行われた設立二十周年記念式典と式典終了後に行われたイベントの様子をご紹介します。

茅ヶ崎市民文化会館で開催された二十周年記念式典当日にはたくさんの会員の皆さんにお越しいただきました。式典では理事長からの挨拶の後、当時の茅ヶ崎市長様をはじめ関係各所からのお祝いの言葉をいただきました。そのあとには、設立当初からシルバー人材センターの運営に功労いただいた会員さんの表彰も行われました。

今回、記念事業の準備を行う各部会にコメントをいただきました。

□三十周年記念式典部会

記念式典部会では、式典当日の次第の検討や外部への連絡等の式



二十周年記念式典の様子

式典の後にはアトラクションの時間を設け、会員の皆さんが楽しめるイベントを開催しました。

また、式典当日には会員の皆さんに記念品と記念誌をお渡ししました。

□三十周年記念誌部会

記念誌部会では、三十周年を記念し、シルバー人材センターの歩みや会員の皆さんの活動等を掲載した記念誌の発行準備を行っています。

会員の皆さんが何度も見たいくなるような記念誌を目指して、記念誌部会員一同で掲載内容の検討や掲載写真の選定など、準備を行っています。

□三十周年イベント部会

イベント部会では、式典当日、式典終了後に開催を予定しているイベントについての準備を行っています。

参加いただいた会員の皆さんが元気になるようなイベントを企画し、一人でも多くの会員の皆さんにお越しいただけるよう、イベント部会員一同準備を進めていきます。

典運営に関する準備に加えて、皆さんにお渡しする記念品の検討を行っています。

記念式典部会員一同、出席いただいた会員の皆さんが楽しめる式典と、受け取った会員の皆さんに喜んでもらえる記念品を目指して検討を続けていきます。



二十周年記念式典にも多くの会員の皆さんにお越しいただきました！

今回の三十周年記念事業でも、会員の皆さんに楽しみ、喜んでいただけるような事業を目指しています。

三十周年記念式典は令和元年五月を予定しています。当日にはぜひお越しください！

また、会員の皆さんからの式典・イベント・記念誌に関する要望・アイデアなどありましたら事務局へご提案ください。

特集1

茅ヶ崎をめぐる「県立茅ヶ崎里山公園」



も十分に用意されています。



公園に入るとすぐに、そこかしこから鳥のさえずりが聞こえてくることに気づきます。ウグイスやヒバリのよう聞き覚えのある鳴き声をはじめ、様々な鳥の声が合唱のように聞こえてきます。



日差しが強い日でしたが、森の中の道を歩くと空気が涼しくて森林浴を満喫できます。

鳥や昆虫、植

物などを眺め、写真に撮ったりしながらの散策です。

園内には梅の小径、桜の小径といった梅や桜の咲くエリアの他にも、里山に自生する様々な草花を見ることが出来ます。うつそうと茂る木々の中を歩くだけでも新鮮な感覚です。園内全体が撮影ス



ポットになっているのか、カメラを持った人たちが集まっているのを見かけます。

園内の植物は四季に合わせて彩りもにぎやかです。その時々違った景色を見つけることも楽しいかもしれません。



また、園内にはいろいろなところにあるベンチや四阿などの休憩場所があり、その中でも谷の家（やとのいえ）、里の家と呼ばれる場所は共用スペースとしても使われ、様々なイベントに利用されているとのことです。どの場所も里山の



公園は四季折々な催事もあります。五月には鯉のぼりが見られました。また園内はとにかく広い！ご見学時はお時間にゆとりを持って行くことをおすすめします。

（広報委員 長谷川）

